

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

龍谷大学は、建学の精神(浄土真宗の精神)に基づいて、「平等」、「自立」、「内省」、「感謝」、「平和」の意味を深く理解し、豊かな人間性と共生(ともいき)の精神を涵養するとともに、人間教育、教養教育、専門教育を通じて、「広い学識」と「進取の精神」を持って人類社会に貢献する人間を育成することを「教育にかかる基本方針」として掲げています。この基本方針に基づき、次の入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)を掲げています。

龍谷大学の入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)は、価値観が多様化する社会において、本学の建学の精神を体現するための意欲と各学部での教育に必要な適性を有した学生を、幅広く受け入れることを基本とします。

各学部は、龍谷大学の入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)のもと、各学部それぞれの学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針に基づき、各学部の入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)を定めるとともに、各入学試験を設定しています。

■各学部の入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

文学部

文学部では、建学の精神に基づいて、人文学の知的体系の研究・教授を通じ、現代社会の複雑な変化や諸問題に、自己を見失うことなく積極的・主体的に対応しつつ、社会に貢献できる教養及び専門性を備えた人の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) 文学部の教育理念や目的を十分に理解している人
- 2) 明確な目的意識と学修意欲を持った人
- 3) 人文学の基盤となる「言葉」に対する鋭い感覚と正しい理解、そして豊かな運用能力のさらなる向上をめざして努力することができる人

については、高等学校等での学習では、直接「言葉」に関する教科である「国語」、「英語(外国語)」を中心としつつ、志望する学科・専攻での専門的な学修に必要な基礎的学力を養う教科についても幅広く学んでおくことを望みます。

経済学部

経済学部では、21世紀初頭において日本と世界の経済が大きな転換期を迎えるなかで、経済のグローバル化、情報化、地域経済の役割の増大などといった現代社会が直面する課題に対応できるような人の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) 社会に対する幅広い関心を持ち、主体的に学修できる人
- 2) 様々なツールを用いて、自己を豊かに表現する能力を持った人
- 3) 新たな問題を発見し、その解決に自ら進んで取り組む人

については、高等学校等での学習では、経済学部で教育を受けるうえで必要な幅広い教科の内容をしっかりと勉強することを望みます。

経営学部

経営学部では、学生のそれぞれの学修目標にあわせて、少人数の演習学修と、理論と実践を組み合わせたカリキュラムを提供することによって、変化の激しい時代に対応でき、社会から信頼される経営人(働くことを通じて社会に貢献する人材)を育成することを目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) 明確な目的意識と学修意欲を持った人
- 2) さまざまな場面で基本的な能力として求められるコミュニケーション能力を持った人
- 3) 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む人

については、高等学校等での学習では、国語や外国語の習得によりコミュニケーション能力を磨き、また社会科科目の幅広い習得により知的好奇心を高めることを望みます。

法学部

法学部では、日本国憲法の理念を基礎に、法学と政治学の教

育・研究を通じて、広い教養と専門的な知識をもって主体的に行動し、鋭い人権感覚と正義感のもとに自ら発見した問題を社会と連携して解決できる、自立的な市民の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) 現代社会に生起する諸問題に広く関心を有するとともに、その解決に取り組む意欲を有する人
- 2) 問題を論理的に分析する能力や、自らの意見を論理的に表明する能力を有する人
- 3) 自ら問題を発見し、それについて自ら考え、行動する能力を有する人

については、高等学校等での学習では、国語や英語の学習を通して論理的思考力を養うとともに、他者の考えを理解し自らの考えを表明する力を鍛えること、歴史などの社会科科目の学習を通して現代社会に対する問題意識を高めることを望みます。

政策学部

政策学部では、幅広い教養と専門的な知識を身につけて社会の持続可能な発展のために行動し、協働型社会を担うために必要な公共性と市民性を持ち、国際的な視点から政策を提案し実行する能力を備えた人の育成をめざしています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) 人文・社会・自然科学の領域について幅広い関心を持ち、総合的な観点から現代社会の課題解決に取り組む意欲を持っている人
- 2) 国際的な視点から都市問題、環境問題などの地域社会の課題を解決することに関心を持っている人
- 3) 協働型社会を支える公共性と市民性を学ぶ意欲を持ち、政策立案と実施能力を備えた専門的職業人となるために勉学に取り組む人

については、高等学校等での学習では、コミュニケーション能力と論理的思考力を養い、国内外の社会問題に関心を持てるように、幅広く勉強することを望みます。

国際学部

国際学部では、異文化への理解を深めるとともに、自文化についての発信力を養い、グローバル化が加速する時代において、柔軟な思考と批判的精神をもって対応できるコミュニケーション能力、問題解決能力及び倫理観を備えた人間の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) グローバル化が加速する時代の動向に強い関心と好奇心を有し、学部の教育理念を深く理解し、強い意欲をもって学んでいこうとする人
- 2) 異文化に対して寛容かつ柔軟に対応でき、国際的に貢献したいという明確な目的意識を持った人
- 3) 英語をはじめとする外国語の能力が高く、さらなる向上を目指す人

